

■日時 令和4年8月17日(水) ■天候 晴れ時々曇り

大智学園高校・通 対 清和学園高校・通

■ 球場 江戸川区球場

第4試合 4回戦

準決勝

■試合時間 2時間24分

■ 備考

7回コールド

■審判 球審:大和 墨審:谷川 松山 清水

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計	安	失	
清和学園	埼玉	4	0	0	1	0	1	0							6	5	3
大智学園	東京1	4	0	0	1	3	6	×							14	9	3

清和学園

■ バッテリー

投手	捕手
小坂豪	佐藤春輔
竹村華壹	

■投手成績

大智學園

■ バッテリー

投手	捕手
斎藤 空	田川 裕誠
森本 尋大	

■ 投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責	投球数
斎藤 空	5	26	5	4	6	3	86
森本 尋大	2	9	0	2	3	0	51

■ 戰評

大会3日目、駒沢オリンピック公園硬式野球場での第4試合は準決勝、3回戦で神奈川県代表川崎市立橘高校との試合を制した東京都第1代表大智学園高校・通信制と3回戦で千葉県代表クラーク記念国際高校・千葉・通信制との試合を制した埼玉県代表清和学園高校・通信制の対戦となった。試合は初回から大きく動く、清和学園先頭の竹村が四球で出塁後犠打で好機を作ると二死二塁から4番北崎のライト前タイムリーで先制点を奪う。5番遠藤と6番長谷川も続き初回に一挙4点を奪う。しかしその裏大智学園も反撃に出る。2番山田が内野安打で出塁すると3番森本のセンター前タイムリーと敵失で1点を返す。さらにボーグと6番小林のライトオーバーの二塁打で2点を追加、二死二・三塁とし8番田川のレフト前タイムリーで同点に追いつき逆転を狙った走者が生還を試みるも清和学園レフト山中の好返球に阻まれた。同点で迎えた4回表清和学園は1番竹村がライトオーバーの三塁打を放ち送球がそれる間に本塁へ生還。5-4リードを奪う。しかし4回裏大智学園は8番田川が死球で出塁すると盗塁と敵失で再び同点に追いついた。続く5回裏にも二死ながら連続四球から好機を作り出し7番福田のライト前タイムリーと8番田川のセンターオーバー三塁打で3点を奪い逆転を果たした。6回裏にも満塁の好機にまたも8番田川がセンターオーバー二塁打を放ちこの一回一塁6点を奪い試合を決定づけた。清和学園は6回表から登板した大智学園2番手森本を攻め立て1番竹村の犠飛で1点を返したが力尽きた。初出場の大智学園が7回コールド14-6で準決勝に駒を准めた。